



すさみ町 議会だより

第157号
2022. 8. 1



(楽しい夏のはじまり)

も く じ

6月定例会 2P~4P

一般質問 5P~7P

編集後記 8P

発行・和歌山県すさみ町議会

編集・議会広報編集委員会

〒649-2621 和歌山県西牟婁郡すさみ町周参見

TEL0739(55)4808 FAX0739(55)2566

令和4年 第6回 6月定例会

会期 令和4年6月9日～6月14日(6日間)

令和4年第6回すさみ町議会定例会に提出された案件は、報告案件(専決処分の承認) 8件、報告案件(繰越明許費繰越計算書) 1件、人事案件3件、令和4年度補正予算案件6件、追加議案案件1件で、すべて原案のとおり承認・可決しました。
 なお、一般質問は、3名が登壇し、町長の考えをいただきました。

専決処分の報告

年齢者支援金等課税限度額を引き上げるもの。

すさみ町税条例等の一部を改正する条例について

(内容)

地方税法等の一部改正に伴い、すさみ町税条例等の一部を改正するものであり、主な改正点は、住宅ローン控除に関する個人住民税の規定の改正、住宅耐震改修、新築住宅等に係る固定資産税を軽減するもの。

すさみ町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

(内容)

地方税法施行令等の一部改正に伴い、すさみ町国民健康保険条例の一部を改正するものであり、主な改正点は、国保税基礎課税限度額及び後期高

すさみ町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)について

(内容)

既定の予算総額から歳入歳出それぞれ1億14,179千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ5億63,090千円とする。

すさみ町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)について

(内容)

既定の予算総額から歳入歳出それぞれ6,311千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ59,770千円とする。

すさみ町介護保険特別会計補正予算(第2号)について

(内容)

既定の予算総額から歳入歳出それぞれ42,966千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ8億05,500千円とする。

すさみ町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について

(内容)

既定の予算総額から歳入歳出それぞれ291千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億52,697千円とする。

報告案件

すさみ町一般会計繰越明許費繰越計算書について

(内容)

先の3月議会において議決されました繰越明許費に係る9事業に加え、専決処分で追加した3事業の合計12事業について繰越するもの。

人事案件

すさみ町固定資産評価審査委員会委員の選任の同意を求めることについて

(内容)

現固定資産評価審査委員会委員の湯川綱雄氏の任期が、令和4年9月30日で満了となることから、引き続き同氏を固定資産評価審査委員会委員に選任したいので、議会の同意を求めるもの。

すさみ町教育委員会委員の任命の同意を求めることについて

現教育委員会委員の宇井清子氏の任期が、令和4年8月31日で満了となることから、引き続き同氏を教育委員会委員に任命したいので、議会の同意を求めるもの。

すさみ町教育委員会委員の任命の同意を求めることについて

現教育委員会委員の小久保好美氏の任期が令和4年8月31日で満了となることから、後任として山本芳生氏を教育委員に任命したいので、議会の同意を求めるもの。

令和4年度補正予算

令和4年度すさみ町一般会計補正予算(第2号)について

(内容)

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ45,714千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ44億98,021千円とするもの。

歳入予算の主なもの
新型コロナウイルスワクチン接種関係の国庫補助金

5,798千円
曲利残土処分費

45,000千円
財政調整基金繰入金

△14,692千円
歳出予算の主なもの
農道立野西部線1号線転

落防止柵設置工事

5,800千円
新型コロナウイルスワクチン接種事業費

5,798千円
曲利用地造成工事

45,000千円

すさみ町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について

(内容)

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ600千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ、6億54,126千円とするもの。

すさみ町国保すさみ病院事業会計補正予算(第2号)について

(内容)

収益的収入では、新型コロナウイルスワクチン接種業務委託料負担金として545千円を、収益的支出では医療機器購入費545千円を追加し、資本的支出では、病院建設工事費1,240千円と工事監理業務委託費1,370千円を減額し、意図伝達業務委託費2,610千円を追加する予算の組み替えを行うもの。

すさみ町水道事業会計補正予算(第1号)について

(内容)

収益的支出において、職員の人事異動に伴う人件費626千円と企業債利息60千円を追加するもの。

すさみ町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)について

(内容)

既定の予算総額から歳入歳出それぞれ5,059千円を減額し、歳入歳出予算の総額を66,138千円とするもの。

すさみ町介護保険特別会計補正予算(第1号)について

(内容)

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ3,379千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ8億33,615千円とするもの。

一般会計補正予算修正案提出

令和4年度すさみ町一般会計補正予算(第2号)の修正案を否決

(内容)

議案第42号「令和4年度すさみ町一般会計補正予算(第2号)」について、補議員から教育費の保健体育費、保健体育総務費のうち消耗品費120万円を増額する修正案が提出されました。提出者の補議員から、提案理由の説明を受け、質疑、討論を行った後、起立採決の結果、修正案は賛成少数により否決されました。

*議案第42号
修正案提案説明(要旨)
保健体育総務費・需用費のうち消耗品費120万円を増額する案である。全員協議会及び3月議会において議論を重ねてきたところであるが、すさみ町総合運動公園は町の社会教育施設という観点から、その芝生の消毒代や肥料代等に充てる管理費程度は予算計上すべきだと考える。よって、保健体育総務費・需用費のうち消耗品費の減額252万円を105万円に修正すべきであると提案する。

臨時議会

去る4月28日に臨時議会が開催されました。会期は当日1日とし、提出された案件は5件で原案のとおり可決されました。

工事契約について

下毛山避難所水道施設整備工事について、工事契約の議決を求めるもの。

(内容)

契約の目的

令和 4 年度下モ山避難
所水道施設整備工事

契約の方法

指名競争入札

契約の金額

金 93,742,000 円

契約の相手方

和歌山県西牟婁郡すさみ町

周参見 376311

有限会社 松本建設

代表取締役 松本 淳

工事契約について

曲利地区造成工事につ
いて、工事契約の議決を
求めるもの。

(内容)

契約の目的

令和 4 年度曲利地区造

成工事

契約の方法

指名競争入札

契約の金額

金 60,170,000 円

契約の相手方

和歌山県西牟婁郡すさみ町

周参見 2749

株式会社 関本工務店

代表取締役 関本繁生

動産の買い入れについて

回転板式塵芥車(回転板
式ごみ収集車)を購入する
ため、議会の議決を求める
もの。

(内容)
動産品目及び数量

回転板式塵芥車 1 台

契約の方法

指名競争入札

契約の金額

金 8,317,550 円

契約の相手方

和歌山県西牟婁郡すさみ町

周参見 4474

下地自動車整備工場

代表取締役 津村 安廣

令和 4 年度すさみ町一
般会計補正予算(第 1 号)
について

(内容)

既定の歳入歳出予算の総
額に歳入歳出それぞれ 6,
307 千円を追加し、歳入
歳出それぞれ 44 億 52,3
07 千円とするもの。

令和 4 年度すさみ町国

保すさみ病院事業会計補

正予算(第 1 号)につい

て

(内容)

令和 4 年度すさみ町国
保すさみ病院事業会計予算
第 7 条に定めた一時借入金
の限度額を 30,000 千
円から 7 億 50,000 千
円に補正するもの。

臨時議会

去る 5 月 27 日に臨時議
会が開催されました。会
期は当日 1 日とし、提出
された案件は 1 件で原案
のとおり可決されました。
工事契約について

防地避難所整備工事に
ついて、工事契約の議決
を求めるもの。

(内容)

契約の目的

令和 4 年度防地避難所

整備工事

契約の方法

指名競争入札

契約の金額

金 82,156,800 円

契約の相手方

和歌山県西牟婁郡すさみ町

周参見 3721

株式会社 阿部工務店

代表取締役 稲葉 久



本会議を傍聴して
みませんか!!

定例会は毎年、3月・6月・9月・12月に開か
れます。

議会開会日は、開会日前日の夕方に町内放送を
行っております。

町政のここがききたい!

一般質問

掲載した内容は、議員が質問と答弁をまとめたものです。

町有施設のあり方について



堀谷 伸二

問 多世代交流施設「イコラ」はコロナの影響でカフェ運営事業者が撤退し、地元

の事業者が引き継いで営業を再開したが、昨年末で終了しています。レンタルキッチンとして利用方法を変えて現在に至りますが、今後の見通しを伺います。

答弁 町長 多世代交流施設は平成30年7月の竣工から約4年が経過し、平成3年度は施設全体で年間約1万人の利用がありました。年間を通じ様々なイベントを開催し、



イコラ

コロナ禍にあっても施設利用者が増加傾向にあります。今後町内外を問わず様々な交流が生まれる場所として取り組めます。**問** 公共施設だから利益を求めないというのかわかりませんが多額の経費がかかっている事を考えると全体的な構造改革が必要だと思えます。多世代交流施設と

いう名前を残すなら図書館的な施設として考えてみるのはいかがですか。現在の総合センターにある図書室は、本を借りて、持って帰って、読んで返しに来る。貸し借りの場所のように思います。子供から高齢者の皆さんまで、ゆっくり静かなスペースで読書に親しむという環境をつくるというのも、公共のある意味、責任じゃないかなと思います。いかがですか。

答弁 町長 図書館として使えるなら使ったらいと思います。図書館として建てたものではないので若干狭いのではないかと。本を置く場所と読む場所を別にすればいいけど防音設備もない、本当に落ち着いて読書できる施設かなという思いもあります。一度試してみれば良いと思います。

障がい者雇用について

問 3月末に和歌山労働局より、障がい者雇用の法定雇用率の達成に向けての改善勧告を受けたとあるが、

指導に対してどのような対応を行ってきたのか、また今後の対策はどのように考えているのか。

【答弁】 町長 令和元年度以降法定雇用率を達成しておらず、令和元年度から3年度まで、通常の職員採用試験とは別枠で障がい者の方を対象とした募集を計6回行ってきましたが新たな採用に至っておりません。引き続き応募資格や勤務要件を検討する事や、労働局からの指導をいたしながら改善に向けて努力してまいります。

【問】 障がい者本人を雇用、採用するのが前提であるなら町外から移って来て住んでもらうのも一つの方法かも、その為にグループホームの設置が必要になるのでは。

【答弁】 町長 いろいろな方法を考えたらいいと思います。グループホームについては話ができれば、土地の提供とか相談に乗っていただけるのではないかと思います。できるだけ目的達成、今以上の実績が出るように考えてみます。

町有地の有効活用について



吉田 靖広

【問】 町内には様々な広さの町有地がありますが、草刈り等に職員の労力が必要となり管理上の問題点がある

と思われる。そこで活用可能な町有地や、売却可能な町有地の掘り起こしを行ってはどうか。また、砂子住宅の跡地の利活用について町長のお考えは。

【答弁】 町長 砂子住宅の建設にあたっては、当時から跡地利用をどうするかについて、民間企業等に売却や宅地分譲などに議会も交えて協議、検討を行ってま

漁港の現状について

いりましたが、なかなか思うように進展しませんでした。さらにその数年後、東日本大震災が起こり、その後の国や県からの発表された南海トラフ巨大地震による津波浸水想定ではこの土地は浸水想定区域に該当することとされたことから中長期的な利活用がますます難しくなりました。現在は町内を走るコミュニティバスの駐車場としてまたイノブタダービー等のイベント等の駐車場として利用していますが、今後の活用について具体的な計画はありません。町として最も有効な利活用が出来ないか引き続き検討してまいります。

【問】 現在の当町にある漁港は、漁船やプレジャーボートの係留場所が決まっておらず、当町に立ち寄った



砂子住宅跡地



すさみ漁港

ボートやヨットは、係留場所が分からなくて困っていると聞いています。

海から当町に來られる方も気持ちよく来ていただくことで交流人口も増加します。そこで、漁業従事者の方と双方が納得のいく、より良い漁港に出来ないか。

【答弁】 町長 すさみ漁港は、内海ではないため悪天候の時に漁船以外の船舶は何時でも何処でも係留できるとは限らず、桟橋の整備もできておらず、一艘何億

もするような大型のクルーザーが何艘も停泊できるスペースもなく、漁場や漁業調整規則、ゴミの持ち帰りやマナーの啓発の観点から、大手を振ってきてくださいとは言えない状況です。しかし、将来的には、漁船の漁港利用に問題がないと判断する場合には、海洋レクリエーションの拡大を求める要望に応えるよう、地元漁業関係者の意見を聞きながら、考えてまいります。

道路の安全対策について



竹本 直美

問 車イスやシニアカー、手押し車、自転車、單車での移動など、車では気がつかない道路の状態を体感する。往来が頻繁なところでは道路の傷みも早く、危険なところも出てくるが、今年度の町道の改修計画は。

答弁 町長 太間地バイパス線舗装工事、立野ヒルズ2号線改良工事、口和深和深川線改良工事、神田立野線舗装工事の4件です。

問 町道や県道沿いに生い茂る木の伐採計画について。大きな石が落ちていたりところもあり、崩れる危険も感じると町内からの声がある。安全に通行する上で、町として、どのように取り組まれているか。



町道神田立野線



S52年度住宅

問 外装の改修は、景観上の問題だけでなく、雨の浸透もあることで健康面においても放置できない状況ではないか。

また、住宅と地面に隙間ができているところがある。4年前にも改修されているが、再度の改修を。

答弁 町長 入居者の生活に支障をきたしているものを優先的に対応してまいりたいと考えております。

町営住宅の改修について

問 町営住宅の全体として計画的な改修が必要と思われるが。

答弁 町長 来年度の予算に向けて取り組んで調査していきたいと思えます。

褶曲の保全と整備について

問 南紀・熊野ジオパークの動向及び、町としての保全や整備について伺う。

答弁 町長 平成26年に日本ジオパークに認定されており、今年度が4年に一度の再認定の年になっていきます。今年度には、ユネスコ世界ジオパークの認定に向け国内候補地として選定されるよう、県が中心となり、手続を進めているところですが。

保全と整備については、褶曲は吉野熊野国立公園の中でも規制が強い特別保護地域であることから、ガイド同伴で安全に利用できる必要最小限度の整備となるよう、現在、環境省において進められ、既に整備工事の入札は済んでおり、本年10月末には工事が完了する



褶曲

予定となっております。整備後の管理運営などは、環境省や観光協会などと協議しながら進めたいと考えております。

観光案内については、町と、南紀熊野ジオパークガイドの会、観光協会の3者でガイド派遣に係る協定を結び、行っているところです。

問 ガイドの育成にも力を入れることは大事なことでないか。町が支援して進められたい。

内閣総理大臣 岸田 文雄 殿

令和4年6月10日
すさみ町議会**国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書**

国民の祝日「海の日」は、「海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う」ことを趣旨として平成7年に制定され、平成8年7月20日から施行されておりますが、平成15年以降いわゆるハッピーマンデー化により7月の第3月曜となっています。

わが国と海との歴史的、文化的および経済・社会的な関わりならびに海の日制定の歴史的経緯等を踏まえ、国民が海の大切さを理解し、その恩恵に感謝し、海の安全および環境保全について思いを馳せる機会とするためにも、「海の日」を当初の7月20日に固定化することを要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

編集後記

町民の皆さま、暑中お見舞い申し上げます。

今年の梅雨明けは平年より21日早く、統計開始以来最も早い梅雨明けとなりました。梅雨の期間も当地方では14日間となり、これまでの最短記録を更新し過去最も短い梅雨となりました。すなわち最も長い夏を迎えております。まだまだ暑い日

が続きますので熱中症には十分お気をつけいただき、引き続き体調管理にご留意下さい。

さて、3ヶ月に1度発行しております議会だよりですが、これまで以上に町民の皆さまに見やすく、また議会の内容や取り組み、町の施策や執行状況等をお伝えしていければと考え、少しずつですが改善を重ねております。ご意見等ございましたらお寄せ下さい。

(広報編集委員長)

